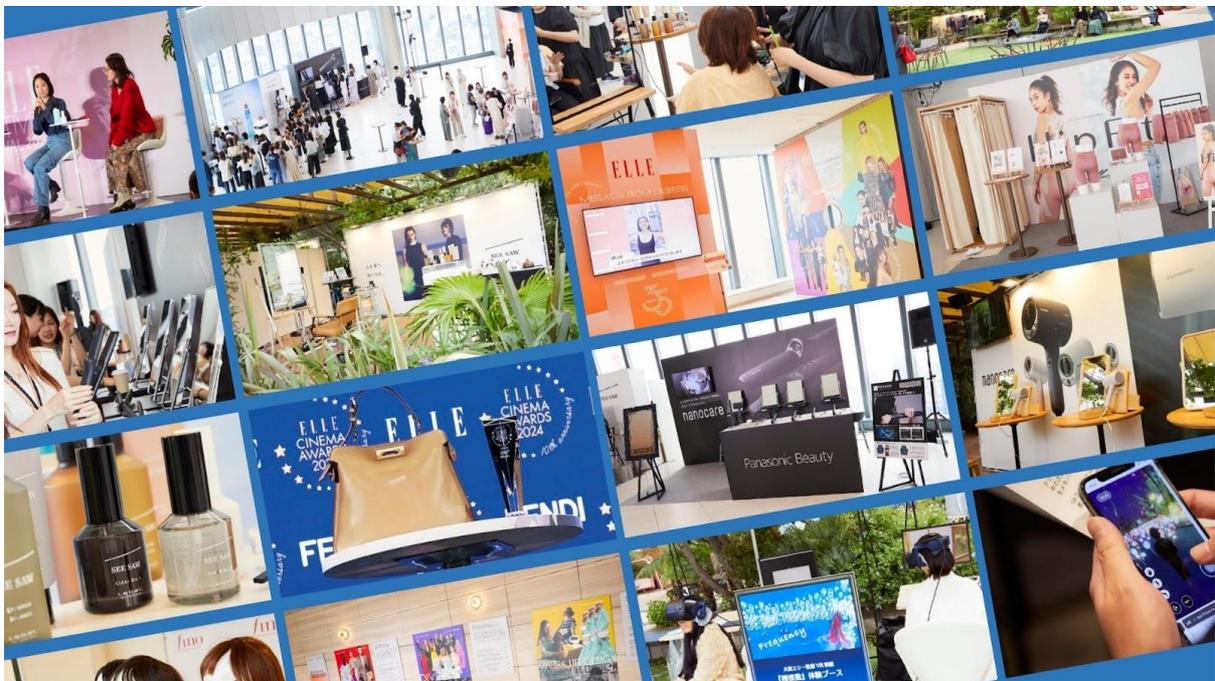


報道関係者各位

2025年3月24日

ークリエイティビティの追求とサステナビリティが共存するイベントをプロデュース
**メディア企業発・環境負荷低減イベントを企画・運営する
「グリーンシフト イベント広告プラン」提供開始**

『ELLE』や『婦人画報』など多数のメディアを運営する株式会社ハースト婦人画報社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ニコラ・フロケ）は、本日2025年3月24日（月）より、上質な体験と環境負荷低減が共存したイベントを企画、実施、レポートする「グリーンシフト イベント広告プラン」の提供を開始します。



「グリーンシフト イベント広告プラン」は、来場者の心を突き動かす特別な体験づくりと、温室効果ガス（GHG）をはじめとする環境負荷低減を兼ね備えたイベントをプロデュースする広告メニューです。当社が数々のラグジュアリーメディアを運営する中で培ったメディア企業としての視点を活かし、各メディアの世界観やクライアント企業のブランドストーリーを体現するイベント空間を演出しながら、来場者に環境に配慮した行動変容を促すブランド・コミュニケーションをお手伝いします。

当社は環境省による2023年度「製品・サービスのカーボンフットプリント（CFP）に係るモデル事業」へ参加し、当該モデル事業初となる無形商品（サービス）のCFP算定案件として、主催イベント「ELLE ACTIVE! FESTIVAL 2023」の企画から当日運営、使用資材の廃棄・リサイクルまでのライフサイクルを通じて排出された温室効果ガスを算定し、[結果を公開](#)しました。この算定で得た知

見をもとに、2024 年も主催イベント開催時に排出された温室効果ガスの算定を重ね、この度、広告メニュー提供開始に至りました。

今回の「グリーンシフト イベント広告プラン」に先立ち、2024 年 7 月より雑誌製造から排出される CFP を全定期刊行誌において算定・開示しており、クライアント企業のご希望に応じて、当社雑誌への広告出稿（コンテンツ制作除く）に伴う温室効果ガス排出量が提供可能となっています。

また、当社はサステナビリティに関する社員の知識向上に努めています。全社員が必須で履修する「グリーンウォッシュ研修」をはじめとする各種社内研修に加え、編集者向けに「サステナコンテンツ相談室」を設置しており、信頼性や透明性あるクライアント企業のブランド・コミュニケーションを実現します。

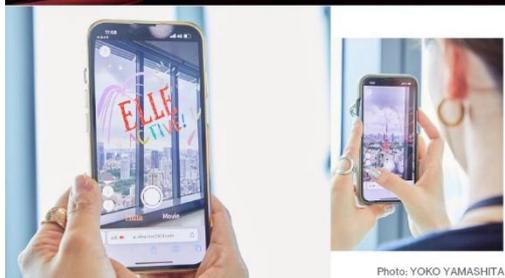
私たちは、環境負荷を低減する広告・イベント制作サービスを提供することで、クライアント企業の持続可能なプロモーション活動を支援するメディアパートナーを目指します。

■「グリーンシフト イベント広告プラン」について



・スタンダードプラン：クライアント企業がイベントを通じて発信したいメッセージや世界観を鑑みながら、GHG 排出量概算見積もりを提出します。当社が策定した 30 項目以上におよぶチェックリストをもとに GHG 削減案をご提案し、実際のイベントから排出された GHG 算定レポートを後日ご提出します。

・シンプルプラン：実施イベントから排出された GHG 算定レポートのみご提出します。



詳細お問合せ：

<https://www.hearst.co.jp/solutions/case-studies/202503-event/>

■算定使用ツールおよび算定範囲

- ・算定ツール：GHG プロトコルに準拠した算定ツールを使用
- ・算定範囲：エネルギー、制作物、飲食物、廃棄物、移動、宿泊
- ・算定方法：GHG 排出量 = 活動量 × 排出原単位 ※使用した原材料の量、生産時のエネルギー利用料、輸送量や排気量等を指す。
- ・データ収集・期間：原則当日までに発生した一次データを使用。一次データが入手困難な場合は二次データを使用。
- ・情報確認元：イベントに関わる関係会社、スタッフ全般（会場、ケータリング会社、クライアント、出演者、制作会社・運営スタッフ、弊社担当者等）、イベント参加者

■ハースト婦人画報社のイベントプロデュース事業（ハーストライブ）について

ハースト婦人画報社が 100 年以上にわたって多彩なメディア運営を行ってきた知見とネットワークを活用し、各メディアの世界感や特性を活かした上質なオフライン&オンラインイベントを企画、運営するチームがハーストライブです。各クライアント企業のニーズに合わせて、カスタムイベントの企画提案、当社メディア主催イベントへのスポンサード、ロイヤリティの高い当社メディアのオーディエンスをクライアント主催イベントへご案内する集客サポート等を行っています。

■ハースト婦人画報社／ハースト・デジタル・ジャパンについて

株式会社ハースト婦人画報社は、アメリカに本社を置き、世界 40 개국で情報、サービス、メディア事業を展開するグローバル企業、ハーストの一員です。株式会社ハースト・デジタル・ジャパンは、2016 年に設立された株式会社ハースト婦人画報社の 100%子会社です。

1905 年に創刊した『婦人画報』をはじめ、『ELLE (エル)』、『25ans (ヴァンサンカン)』、『Harper's BAZAAR (ハーパーズバザー)』、『Esquire (エスクァイア)』などを中心に、ファッション、ライフスタイルなどに関する多数のデジタルメディアの運営と雑誌の発行を手掛けています。『ELLE SHOP (エル・ショップ)』をはじめとする E コマース事業も収益の柱に成長。近年はクライアント企業のマーケティング活動をトータルにサポートする『HEARST made (ハーストメイド)』、データに基づくブランドマーケティング支援を行う『HEARST Data Solutions (ハースト データ ソリューションズ)』を立ち上げるなど、コンテンツ制作における知見にデジタルとデータを融合した企業活動を展開しています。また ISO14001 を取得しサステナビリティに配慮した経営を実践しています。

サステナビリティに関する取り組み：<https://www.hearst.co.jp/company/sustainability/>

コーポレートサイト：<https://www.hearst.co.jp>

Instagram：[@hearstfujingaho](https://www.instagram.com/hearstfujingaho)

X (旧 Twitter)：[@hearstfujingaho](https://twitter.com/hearstfujingaho)

LinkedIn：<https://www.linkedin.com/company/hearst-fujingaho>